

# 迎春



## 年頭にあたって



沼田市長  
横山 公一

市民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。旧年中は市政へのご理解と温かいご協力を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、中心市街地に整備した生方記念文庫や旧沼田貯蓄銀行に隣接して、昨年は、沼田公園から旧土岐家住宅洋館と旧日本基督教団沼田教会記念会堂を移築するとともに、現在、東京都渋谷区から旧久米邸洋館を移築するプロジェクトを進めております。歴史的建造物群による「大正ロマン」をイメージした街並みを整備し、街なか観光の拠点とするほか、多様な活動にも利用いただける施設として、適切な管理に努めてまいります。

また、利南運動公園や学校給食センターなど、各種の施設整備も着実に進捗しており、さらには、

本市の将来を担う若者を支援する給付型の奨学金制度「ふるさとぬまた未来創造奨学金」を創設し、市内への定住・就労を促進してまいります。

一方で、長期化するコロナ禍に対応するため、「With・コロナ：in・NUMATA・プロジェクト」を始動しました。子どもたちが安心して教育を受けられる環境づくりのほか、感染防止対策、宿泊事業者緊急支援金や電子地域通貨「ten go o (てんぐー)」の導入といった経済対策など、新しい生活様式に対応した事業を積極的に推進いたします。

今後も医療や福祉の充実に努めるとともに、産業の振興による就業機会の創出や定住環境の整備など、「もの豊かさ」よりも「こころの豊かさ」を大切に「住みたい」「住み続けたい」と思えるまちづくりに、市民の皆さまと共に職員一丸となって取り組んでまいります。

昨年は、市職員の不祥事により、市政の信用を著しく損ねたことに對しまして、改めて深くおわびを申し上げます。市民の皆さまの一日も早い信頼回復に、誠心誠意取り組む決意であります。

結びに、この一年の皆さまのご多幸を心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

## 新年を迎えて



沼田市議会議員  
野村 洋一

明けましておめでとうございます。市民の皆さまには、輝かしい令和3年の初春をお健やかに迎えることと、心よりお喜び申し上げます。

また、日頃から市勢発展のために深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響で私たちの日常生活は一変するとともに、国内のみならず世界中の社会経済に大混乱をもたらしました。

消費や雇用は厳しい状況からいまだ脱していない印象ですが、このようなときだからこそ、私たちは互いに手を携え、支え合う「共助」の精神が必要であります。生活支援や経済対策も効果を発揮しておりますが、お買い物はなるべく市

内でしていただくなど、市内経済の回復のためにご協力をお願いいたします。

また、昨年の市職員による官製談合事件を重く受け止め、市議会といたしましても再発防止のための議論を尽くしてまいりたいと存じます。

昨年の経験と反省を生かし、市民の皆さまに寄り添い、皆さまと共に歩みながら、より良い市政となるよう日々議論を重ねてまいります。安心・安全なまちづくりの実現を目指し、皆さまの代表として民意を市政に反映させるよう一層の努力をまいりますので、さらなるご支援を賜りますようお願いいたします。

本年の夏に延期になりました東京2020オリンピック・パラリンピックが盛大に開催され、熱戦が繰り広げられますことを市民の皆さまと共に望むものであります。そしてこれを契機とし、日本が新型コロナウイルス感染症から「V字回復」を果たすことを大いに期待するものであります。

市民の皆さまにとりましても、明るく希望に満ちた輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。